

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 10 日

アンケート期間:令和 5 年 1 月 1 日～令和 5 年 12 月 31日

事業所名 チャイルドハート桃園

保護者等数(児童数) 1 回収数 1 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1	0	0	0		学習室では工作等、プレイルームでは身体を動かす遊びと活動場所を分けてを行う事でスペースを有効に使っております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	1	0	0	0		保育士・教員免許保持者・児童指導員を配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	0	0	0		事業所が芝生にある為、玄関から階段を使用します。成長に合わせて使い分けられるよう2段の手すりを付した手すりを設置しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1	0	0	0		活動前に送迎車の清掃、活動後にプレイルーム・学習室・トイレ・机・イス等を消毒しています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	1	0	0	0		保護者様との面談でアセスメントとニーズの整理を行い、ご利用児童や保護者様の課題をしっかり把握し、職員間でカンファレンスを行った後に児童発達支援計画を作成しております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1	0	0	0		児童発達支援計画書には、ガイドラインに沿って児童の発達状況に応じた発達支援と家族支援、地域支援を入れ、具体的な支援内容を記入しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1	0	0	0		支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1	0	0	0		季節の行事を取り入れたり、お子様の成長に応じて活動内容を工夫したりと色々な事にチャレンジ出来るようにしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	0	0	0		コロナ禍により計画を立てての交流は行っていませんでしたが、公園で一緒に遊ぶ等の交流はあります。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1	0	0	0		契約時、重要事項説明書に基づいて説明させて頂いております。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	1	0	0	0		モニタリングの際に、支援計画に基づいたお子様の成長の様子と、支援内容の説明を行っています。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	1	0	0	0		ペアレント・トレーニングとして行ってはおりませんが、保護者様からご相談があった際は保護者様の悩みを伺ったり、お子様への接し方を助言させて頂いたり、社会資源の利用の提案を行ったり等、その都度対応させて頂いております。	
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	1	0	0	0		連絡帳や送迎時にご利用児童のご利用時の様子や近況報告をさせて頂いております。伝えきれない内容は電話やラインにて詳しくお伝えする様にしております。	

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	0	0	0	半年以内に面談・モニタリングをさせて頂いております。また必要に応じて、ご家庭に出向きお話を伺ったり、お電話での相談もお受けしております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	0	0	0	コロナ禍により、夏祭りお誕生会等の保護者様同士の交流の場となっていたイベントの開催を控えており申し訳ございませんでした。今後、開催していきたいと考えております。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1	0	0	0	保護者の皆様には口頭より多大なるご理解を頂き、感謝いたしております。随時相談を受ける体制は出来ております。相談があった際は解決に向け迅速に対応しております。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	0	0	0	お子様ごとの意思の疎通の確認は、一人一人に応じた確認しやすい方法で行っています。保護者様とは、必要に応じて電話・ライン・連絡帳で連絡を取り合っております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1	0	0	0	ニュースレター、新聞(ピーチレター)、インスタグラムでお知らせしております。週のイベント毎に(特に休校日の活動)は都度お知らせしております。自己評価の結果はホームページにて報告させていただきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	1	0	0	0	個人情報や写真・動画等の書類を保管し、鍵の取り扱いには十分注意しております。また、廃棄書類も厳重に取り扱い、必ずシュレッターで廃棄しております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	1	0	0	0	保護者様には、緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症マニュアルに沿って対策を行っている事を契約書に記載の上契約時口頭で説明を行っております。毎月、様々な想定で避難訓練を行い、保護者様にお知らせしております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	0	0	0	災害時に備え、非常持ち出し袋を準備しています。避難訓練の計画を立て、定期的に火災・津波・地震・水害時の訓練を行っています。実施後は定期新聞等でお知らせしております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	1	0	0	0	楽しんで通所しています。今後も継続して「一緒に遊ぶ」「一緒に楽しむ」を心がけながら支援していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	1	0	0	0	保護者様には、口頭より多大なるご理解とご協力を頂いております。今後もご利用児童や保護者様のお気持ちにしっかり寄り添い、発達を促していけるように職員一同努力してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表: 令和 6年 2月 10日

アンケート期間: 令和 5年 1月 1日～令和 5年 12月 31日

事業所名 チャイルドハート桃園

保護者等数(児童数) 20 回収数 12 割合 60 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	3	0	0	・子供が羽田より狭いと 言っている ・クールダウンする場所 があればと思う	学習室では工作等、プレイルームでは身体を動かす遊びと活動場所を分けて行う事でスペースを有効に使っております。事務室や階段をクールダウンの場所にし、落ち着ける場所の工夫をしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2	0	3		保育士・教員免許保持者・児童指導員を配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3	0	2	・ほとんど行ったことが ない(親)のでどちらとも言えない	事業所が2階にある為、玄関から階段を使用します。成長に合わせて使い分けられるよう2段の手すりを付け安全面に配慮しています。保護者会等を開催し、事
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	11	1	0	0		保護者様との面談でアセスメントとニーズの整理を行い、ご利用児童や保護者様の課題をしっかりと把握し、職員間でカンファレンスを行った後に放課後等デイサービス計画を作
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	9	3	0	0		季節の行事を取り入れたり、長期休みには見学に行ったりと、たくさんの経験が出来る様に工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	0	2	6	・コロナ禍で交流が少 なく、少しでも交流が またできればと思う	コロナ禍により計画しての交流は行っていませんでしたが、公園で一緒に遊ぶ等の交流はありま
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	2	0	0		契約時・モニタリング時に個別で、紙面化しゆっくり時間を頂きご理解頂けるよう説明させて頂いてお
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	2	0	0		連絡帳や送迎時にご利用児童のご利用時の様子や近況報告をさせて頂いています。伝えきれない内容は電話やラインにて詳しくお伝えする様にし
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2	0	1	・不安な事があれば、い つもお話を聞いてくれま す	ありがとうございます。半年以内に面談・モニタリングをさせて頂いております。また必要に応じて、ご家庭に出向きお話を伺ったり、お電話での相談もお受けしております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	7	3	・コロナ禍から仕方ない と思う ・保護者会etcコロナ禍 より中止になっているの で ・親同士の交流はない。 情報交換等、出来たら と思う	コロナ禍により、宴祭やお誕生会等の保護者様同士の交流の場となっていたイベントの開催を控えており申し訳ございませんでした。今後、開催していきたいと考えておりま
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	1	1	・以前、送迎の事で説明をしたのに他のスタッフにちゃんと伝わって なくて少しいらった ・苦情等はありませんが、桃園の先生方なら、いつも迅速な対応をとって下さっています。	床の目の目標には口頭より多大なるご理解を頂き、感謝いたしております。送迎の件ではスタッフ間の連携が出来ておらず、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	3	0	0	お子様との意思の疎通の確認は、一人一人に応じた確認しやすい方法で行っています。保護者様とは、必要に応じて電話・ライン・連絡帳で連絡を取り合っており
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	1	毎月1回の事業所新聞(ピーチレター)、インスタグラムでお知らせしております。週のイベント毎に(特に休校日の活動)は都度お知らせしております。自己評価の結果はホームページにて報告させて
	14	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	0	鍵のかかるロッカーに書類を保管し、鍵の取り扱いには十分注意しております。また、廃棄書類も厳重に取り扱い、必ずシュレッターで廃棄しております
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	0	0	1	保護者様には、緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症マニュアルに沿って対策を行っている事を契約書に記載の上契約時も口頭で説明を行っております。毎月、様々な想定で避難訓練を行い、保護者様にお知らせしております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	0	0	0	災害時に備え、非常持ち出し袋を準備しています。避難訓練の計画を立て、定期的に火災・津波・地震・水害時の訓練を行っています。実施後は定期新聞等でお知らせしております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1	0	0	・高学年になり下校時間が遅く平日はとても短いですがそれでも楽しみにしています 短い時間でもお友達と過ごす時間が取れる様な活動を考えています。今後も継続して「一緒に遊ぶ」「一緒に楽しむ」を心がけながら支援していきます
	18	事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0	・きちんと支援をしてくれているので満足しています ありがとうございます。日頃より保護者様におきましては多大なるご理解とご協力を頂いております。今後もご利用児童や保護者様のお気持ちにしっかり寄り添い、発達を促していけるように職員一同

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。